

お買いあげいただきありがとうございます。組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。  
充分検査しておりますが、万一不良品又は部品不足などがございましたら、お手数ですが右記へご連絡ください。

朝日本材加工株式会社  
〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地  
フリーダイヤル 0120-534577  
受付時間 / 9:00~12:00 / 13:00~17:30 (土・日・祝日を除く)  
(休日は変更となる場合があります。)



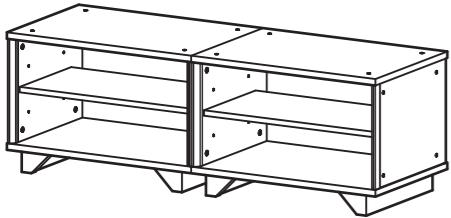
Model Name.

インダスター  
AVボードOP

Model No.

IDM-4012SH-OP

完成図



### 組み立てる時の注意点

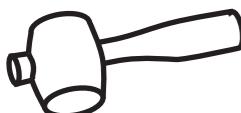
- a) 本体を組み立てる時、ハンマーは直接たたかないで  
当て木又は厚手の古雑誌などをあててたたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様に十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」においても  
必ずお読みになって、捨てずに保管してください。



### 組み立ての必需品

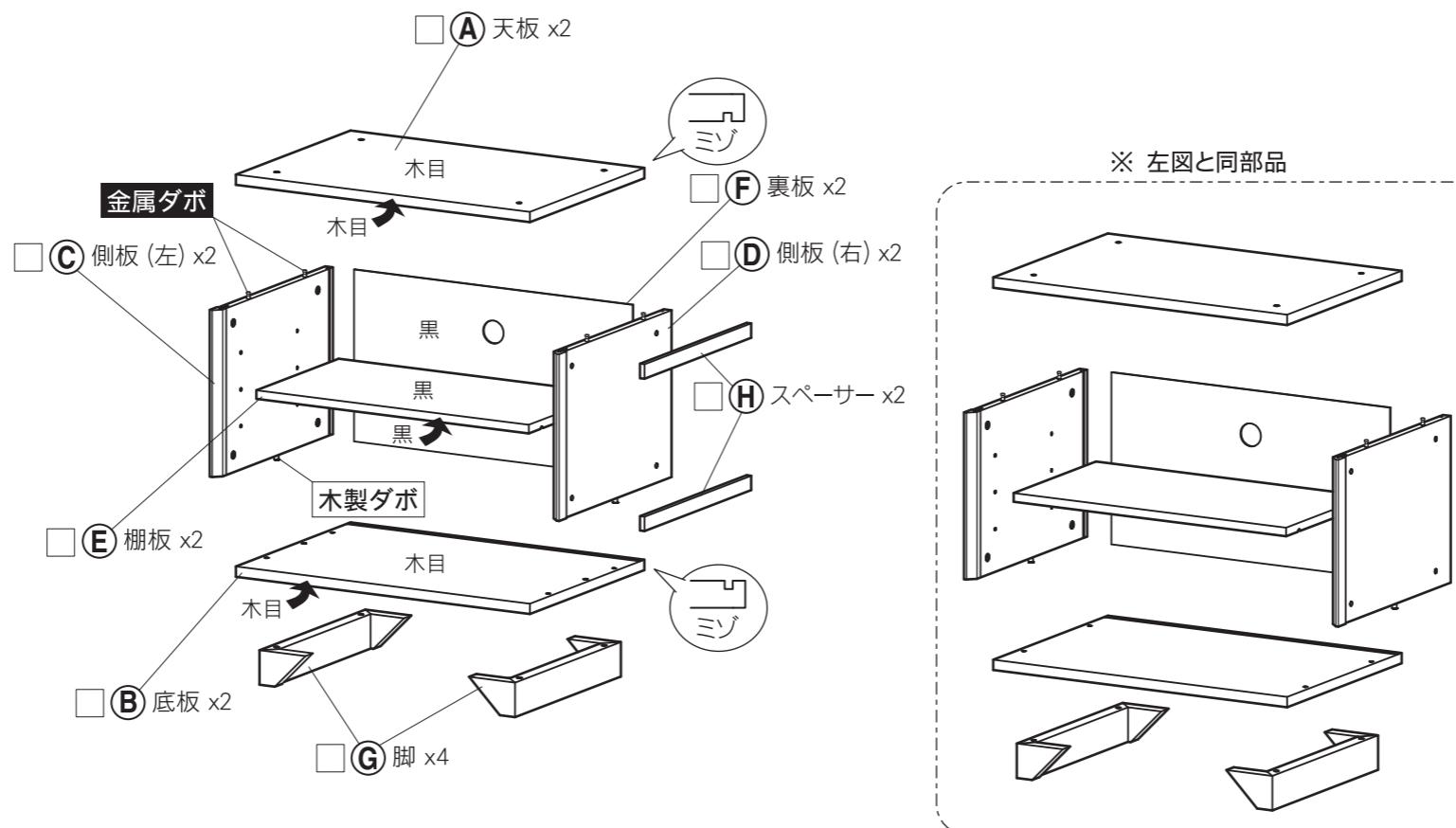


\* no.2のドライバーを準備してください。



ハンマー

●まずは部品をチェック ✓ しましょう。



全体図

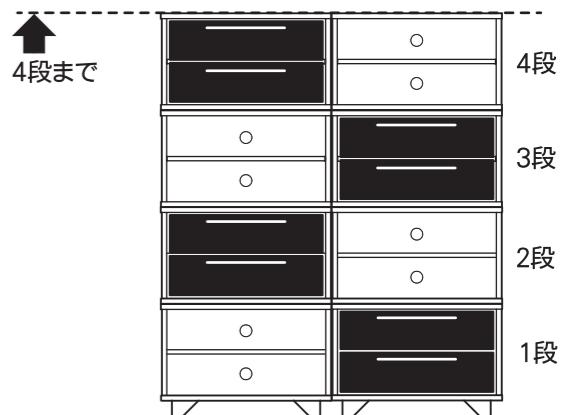
### 部品

<input type="checkbox"/> ①	接着剤	1
<input type="checkbox"/> ②	棚ピン	8
<input type="checkbox"/> ③	ラッパネジ	8
<input type="checkbox"/> ④	ボルト	12
<input type="checkbox"/> ⑤	ナット	4
<input type="checkbox"/> ⑥	六角レンチ	2
<input type="checkbox"/> ⑦	裏板 ストップバー	8
<input type="checkbox"/> ⑧	裏板ストップバー用 ネジ	8
<input type="checkbox"/> ⑨	ネジ隠し シール	20
<input type="checkbox"/> ⑩	転倒防止 バンド	1
<input type="checkbox"/> ⑪	転倒防止 バンド用ネジ	2
<input type="checkbox"/> ⑫	ASAHI WOOD エンブレム	ASAHI WOOD 1

### ※複数商品をご購入された場合

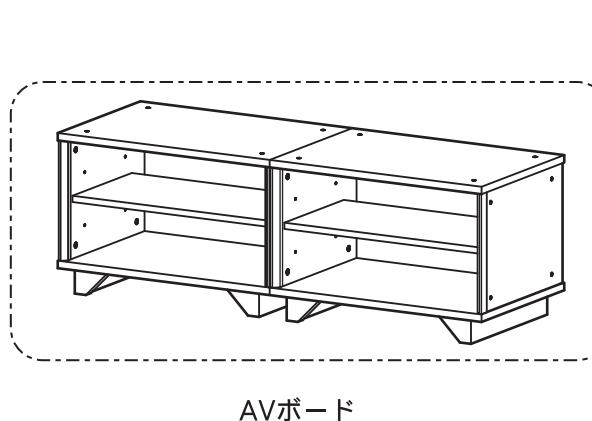
下記の積段範囲内で組み立ててください。

ジョイント対応商品: IDM-4012AV-2H  
IDM-4012SH-OP

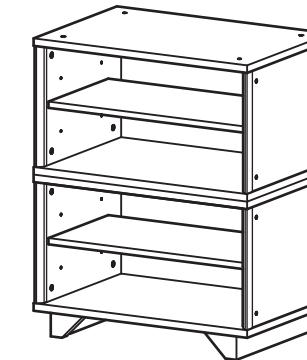


## 1 組み替えについて

本製品は下図のようにお客様の好みによって本体の位置を組み替える事が可能です。  
この組立説明書では (---) で囲んであるAVボードの組立方法を主に表しています。  
シェルフで使用したい場合、本体のジョイント方法が異なりますので説明書を良く  
お読みになり組み立てください。



AVボード



シェルフ

## 2 A 天板と C 側板(左) D 側板(右)の組み立て

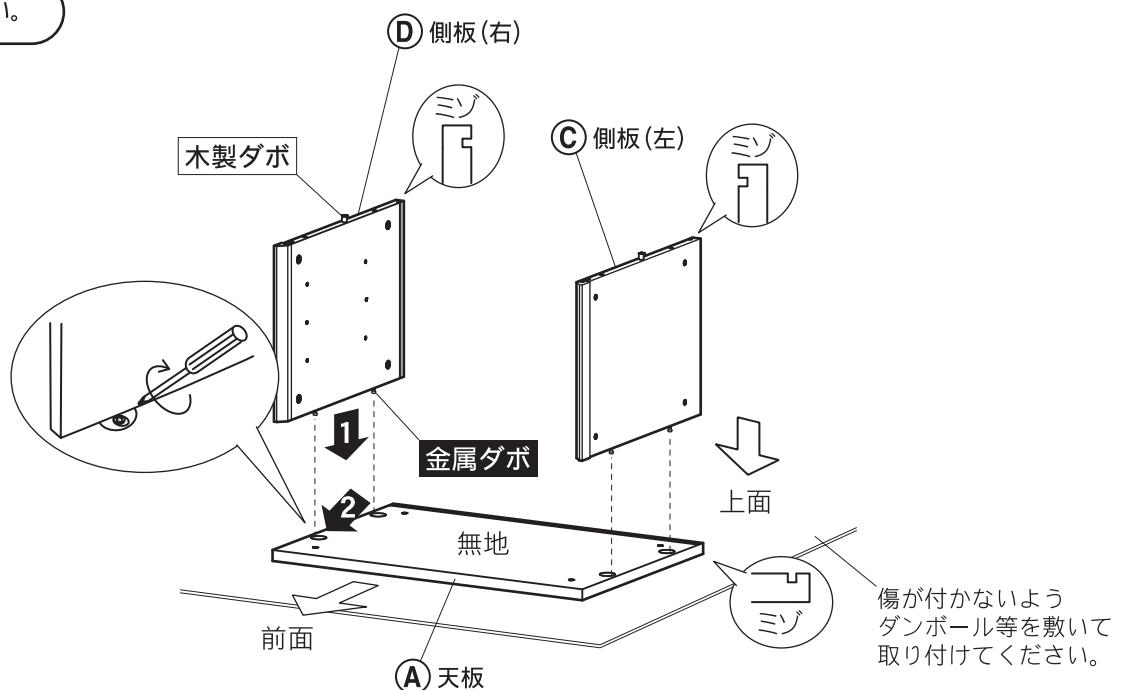
工程②～⑤は2セット組み立ててください。

### 手順

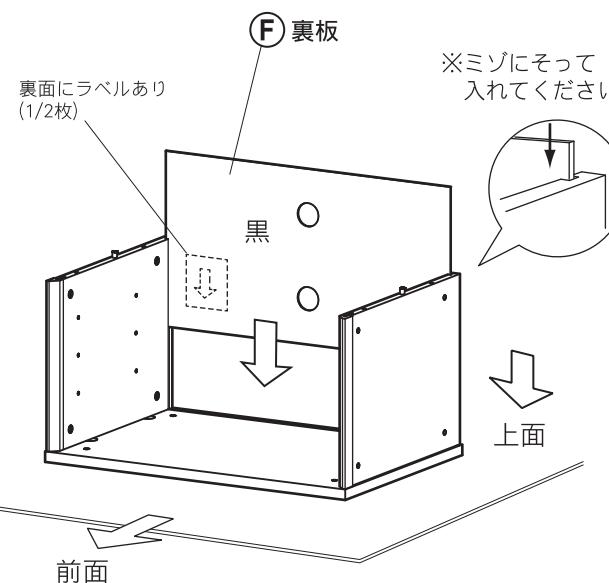
- 側板(左)(右)を天板のジョイント  
金具に金属ダボを隙間の無いように  
しっかりと差し込む。
- プラスドライバーでロック  
(約120°締める)します。

※ 側板(左)(右)を上からしっかりと  
押さえて組み立ててください。  
押さえが不十分だとジョイントを  
ロック出来ない場合があります。

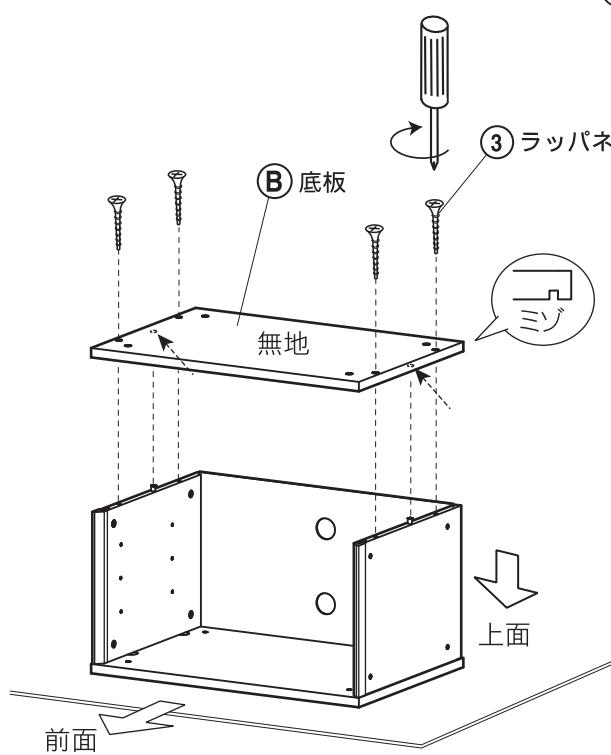
うまくロック出来ない場合は  
一度ドライバーで ↗ に回して  
最初からやり直してください。



## 3 F 裏板の組み立て



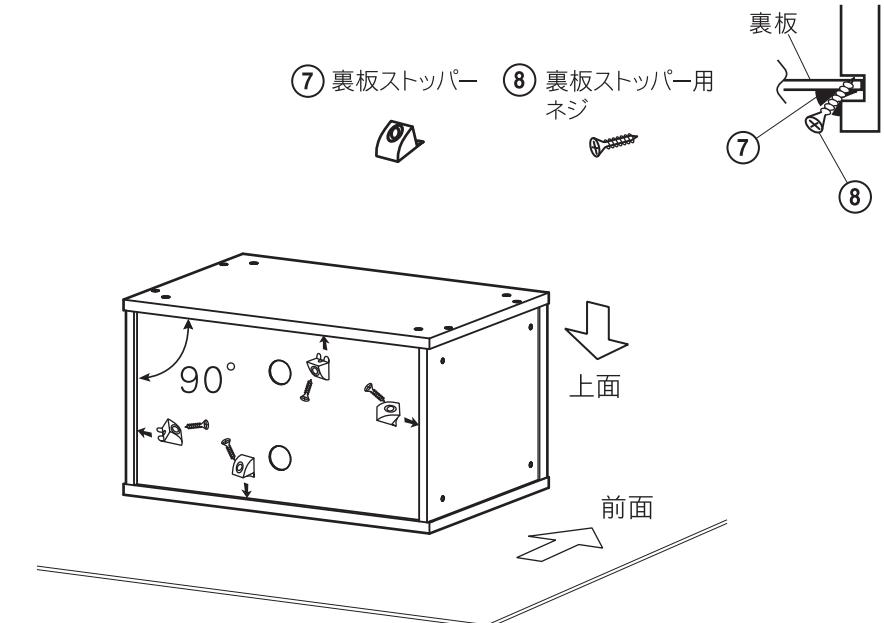
## 4 B 底板の組み立て



## 5 裏板ストッパーの取り付け

裏板と天板・底板・側板のスキマに裏板ストッパー  
を差し込み、ねじで固定してください。

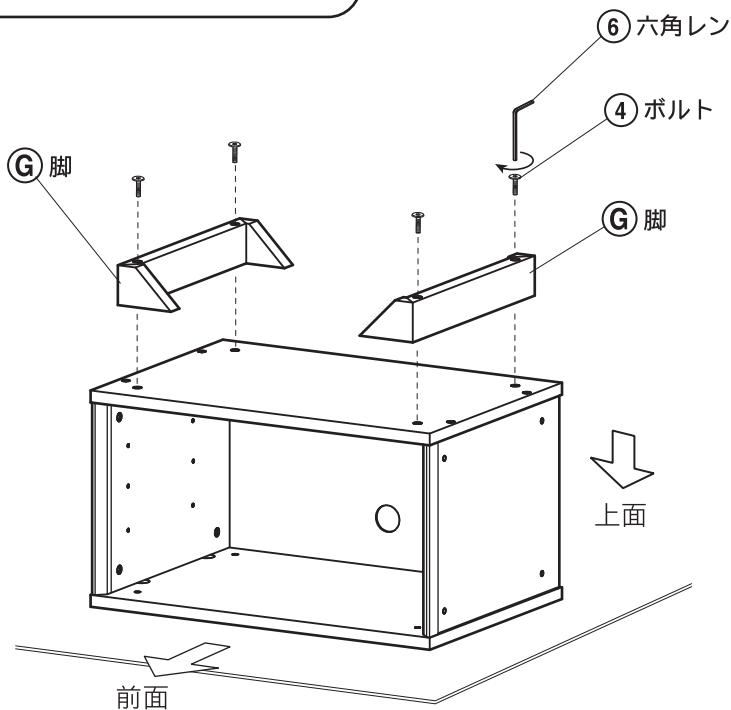
その際に天板と側板が90°になるように  
調整しながら取付けてください。



## 6 (G) 脚の組み立て

AVボードの場合  
下図と同じ位置に2セット組み立ててください。

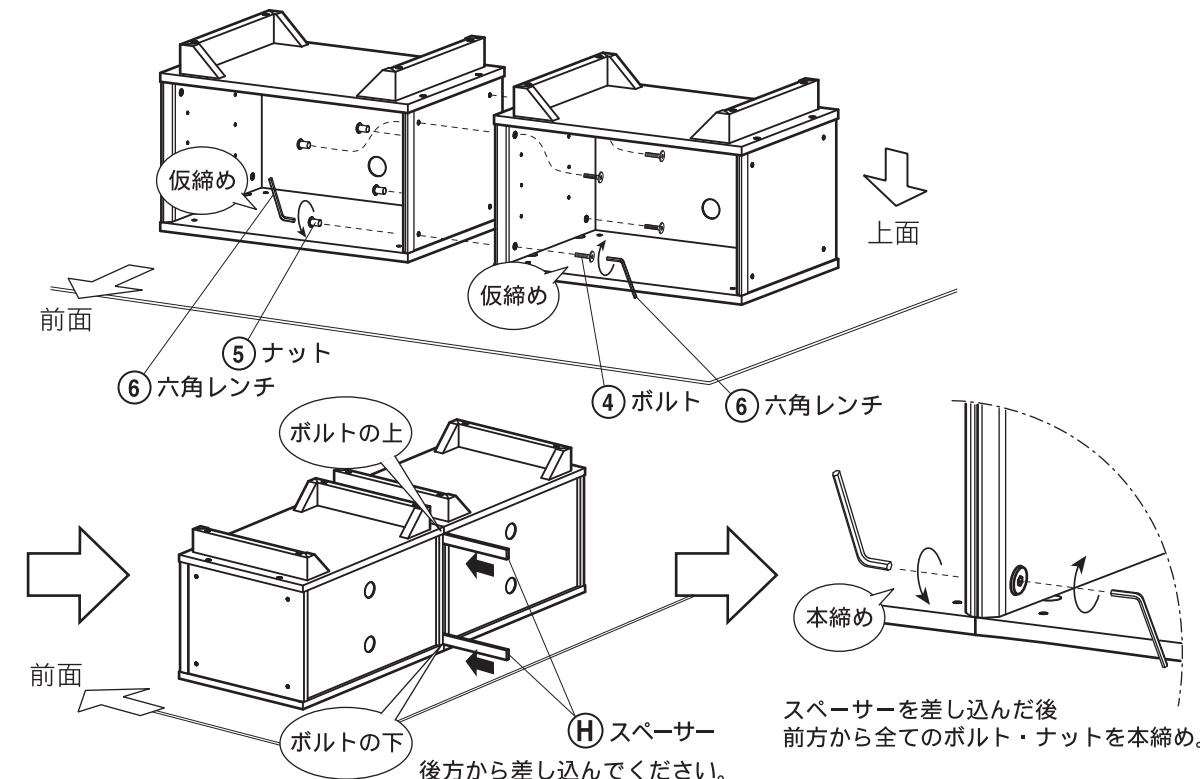
シェルフの場合  
1セットのみ組み立ててください。



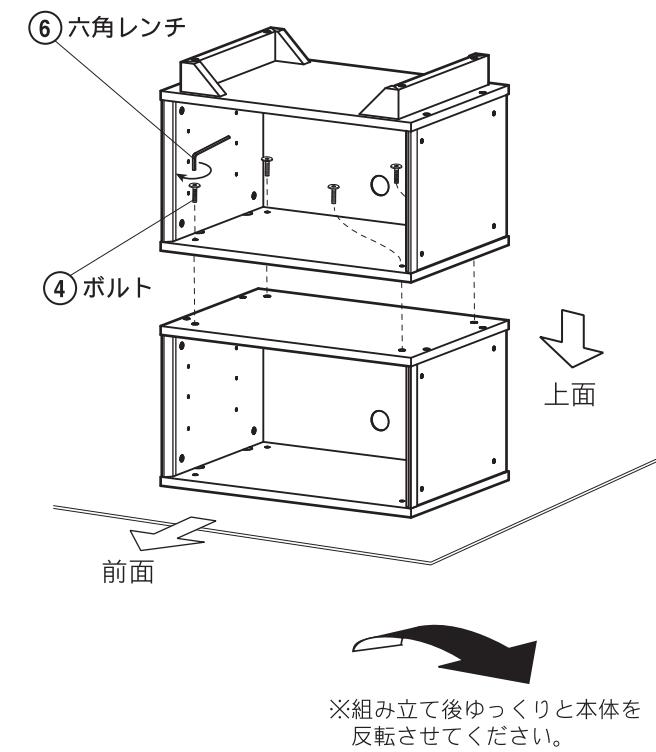
## 7 本体のジョイント

AVボードの場合  
下図のように組み立ててください。

側板をジョイントする場合、必ずスペーサーをご使用ください。  
スペーサー無しで組み立てると側板が破損する恐れがあります。

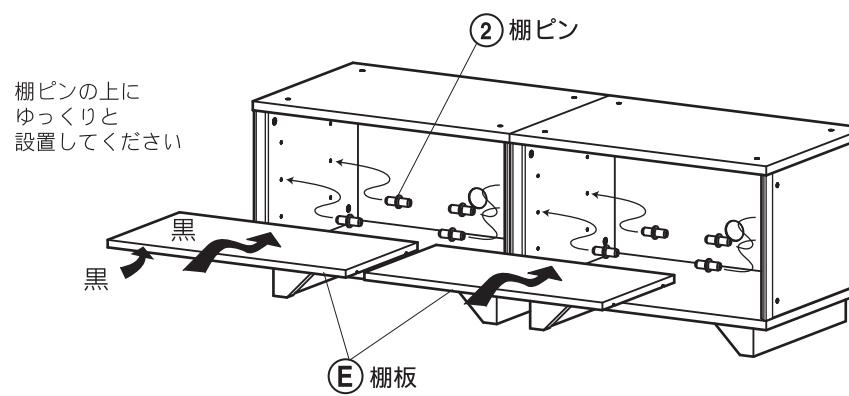


シェルフの場合  
下図のように組み立ててください。

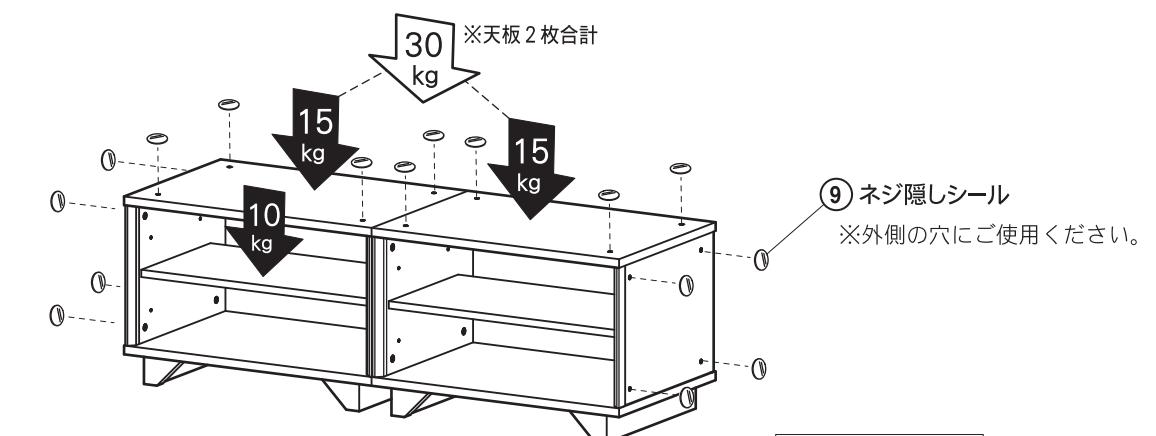


## 8 (E) 棚板の組み立て

シェルフの場合も  
同様の方法で組み立ててください。



## 9 できあがり！



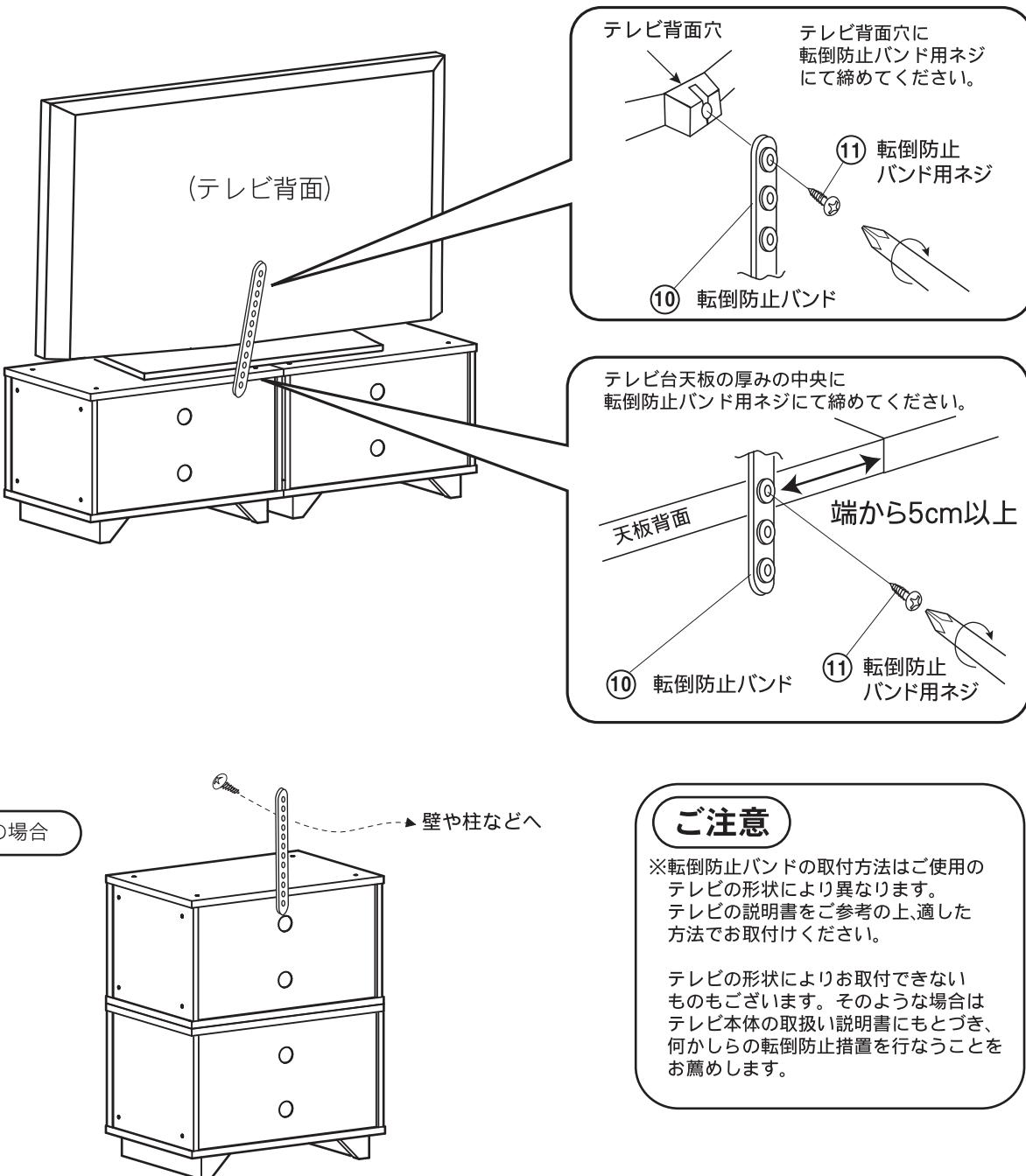
ASAHI WOOD

⑫ ASAHI WOODエンブレム  
お好きな位置に貼ってください



## 転倒防止(前面方向)についてお願い

お子様が登ったり、揺すったり、押したりされるとテレビや商品が前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。



### ご注意

※転倒防止バンドの取付方法はご使用のテレビの形状により異なります。テレビの説明書をご参考の上、適した方法でお取付けください。

テレビの形状によりお取付できないものもございます。そのような場合はテレビ本体の取扱い説明書にもとづき、何かしらの転倒防止措置を行なうことをお薦めします。

ありがとうございました。



## 使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

### 家具の置き方

①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかりと固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。

②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）部屋の換気をしてください。

③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

### ご使用にあたって

④引出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっぱいに引出すと抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター（移動用小車）付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたりする事があります。

⑦家具の上に立ったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。倒れてケガをする事があります。

⑧木材の接着剤等（ホルムアルデヒド）が残っている家具で人によってはアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を充分にして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受具を確実に取り付けてください。中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。

⑩家具を移動する時は、落したり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかりと持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

### 保守・点検

⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめたらしっかりと締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。



(社)日本家具産業振興会  
TEL 03-3261-2805